

外部入出力用制御箱 [業務用]
(KFH-P08RB-W-Q 用)
J-P08CM
据付要領書 (販売店・工事店様用)

WT06586X02

安全のために必ず守ること

- ◆この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、据付けてください。
- ◆ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度



注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または、物的損害の発生が想定される危害、損害の程度

- ◆図記号の意味は次のとおりです。



(一般禁止)



(接触禁止)



(発火注意)



(感電注意)



(高温注意)



(一般指示)

- ◆お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- ◆お使いになる方は、この本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

電気配線工事は「第一種電気工事士 (工事条件によっては第二種電気工事士)」の資格のある者が行うこと。

一般事項

警告

掃除・整備・点検をする場合、運転を停止して、主電源を切ること。

- ◆けが・感電のおそれあり。
- ◆ファン・回転機器により、けがのおそれあり。



運転中および運転停止直後の電気部品に素手で触れないこと。

- ◆火傷のおそれあり。



異常時 (こげ臭いなど) や不具合が発生した場合、運転を停止して電源スイッチを切ること。

- ◆お買い上げの販売店・お客様相談窓口にご連絡すること。
- ◆異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

端子箱や制御箱のカバーまたはパネルを取付けること。

- ◆ほこり・水による感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

⚠ 注意

パネルやガードを外したまま運転しないこと。

- ・回転機器に触れると、巻込まれてけがのおそれあり。
- ・高電圧部に触れると、感電のおそれあり。
- ・高温部に触れると、火傷のおそれあり。



使用禁止

保護具を身につけて作業すること。

- ・保護具を付けないとけがのおそれあり。



指示を実行

据付工事をするときに

⚠ 警告

可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがあるところに設置しないこと。

- ・可燃性ガスがユニットの周囲にたまった場合、火災・爆発のおそれあり。



据付禁止

改造はしないこと。据付工事は販売店または専門業者が据付工事説明書に従って据付工事を行うこと。

- ・水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

電気工事をするときに

⚠ 警告

端子接続部に配線の外力や張力が伝わらないように固定すること。

- ・接続や固定に不備がある場合、発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



発火注意

電源配線工事には、電流容量などに適合した規格品の配線を使用すること。

- ・不適合の場合、漏電・発熱・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

電気工事をする場合、主電源を切ること。

- ・けが・感電のおそれあり。



感電注意

むき配線が端子台の外にはみ出さないように接続すること。

- ・むき線同士が接触した場合、感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

移設・修理をするときに

⚠ 警告

移設・修理をする場合、販売店または専門業者に依頼すること。分解・改造はしないこと。

- ・不備がある場合、冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

⚠ 注意

基板を手や工具などで触ったり、ほこりを付着させたりしないこと。

- ・ショート・感電・故障・火災のおそれあり。



接触禁止

点検・修理をした場合、リード線が劣化していないか確認し劣化しているものは交換すること。

- ・漏電・火災のおそれあり。



指示を実行

部品の取り付けは販売店または専門業者が取付説明書に従って行うこと。

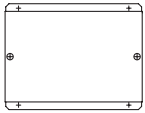

- ・感電・火災のおそれあり。



指示を実行

1. 部品

本説明書以外に下記部品が入っていることをご確認ください。

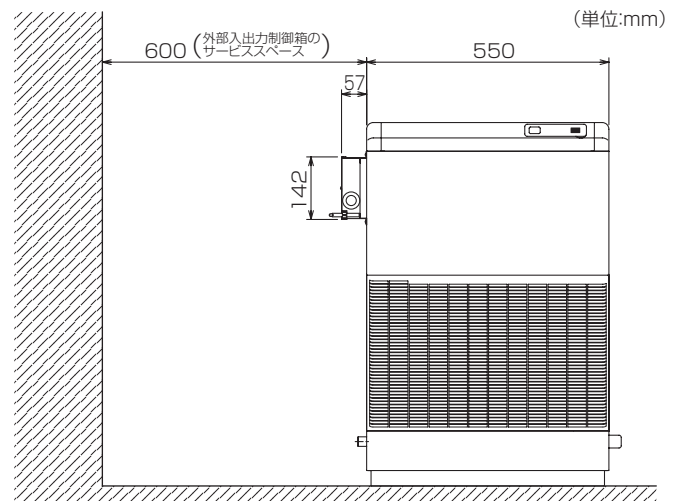
部品名	外部入出力用制御箱	ねじ (M4)
形状		
個数	1 個	6 本 (予備 2 本)

2. 注意事項

必ず運転スイッチを切った状態で取付けてください。

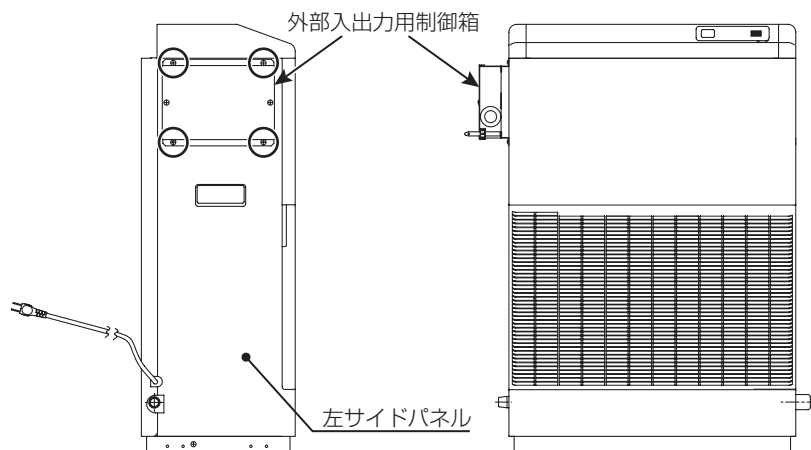
3. 据付場所の選定

ユニットに外部入出力用制御箱を取り付けた場合は、ユニットの左側面方向に 600mm のサービススペースを確保してください。

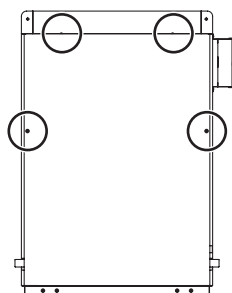


4. 取付方法

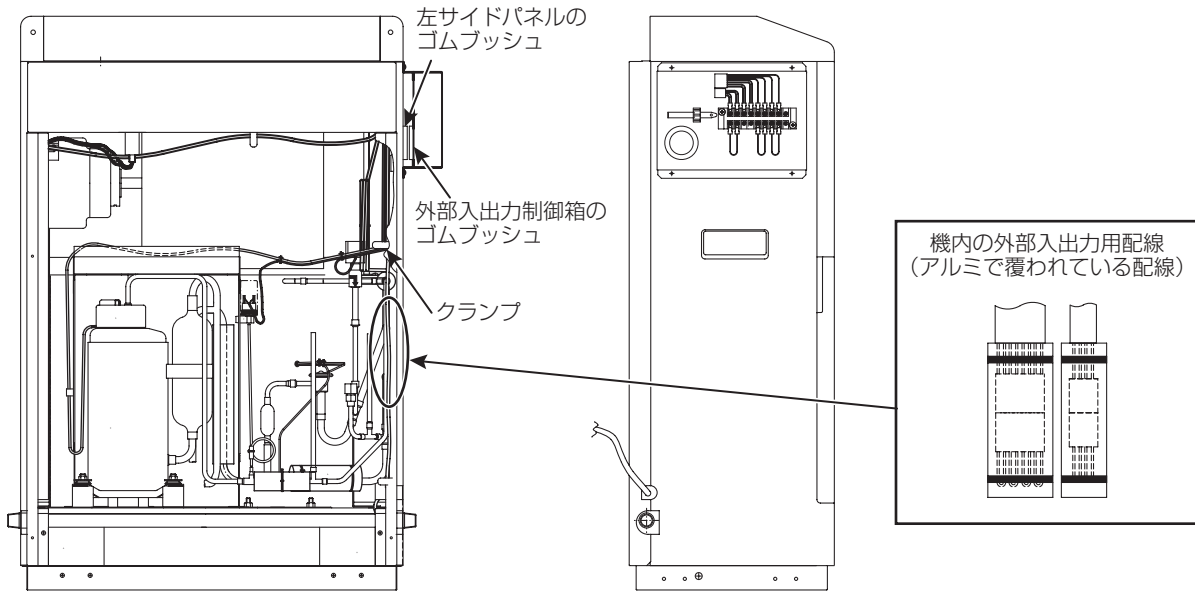
- (1) 外部入出力用制御箱の裏側のゴムブッシュにカッター等で十字に切込みを入れてください。
- (2) 左サイドパネルのゴムブッシュにも(1)同様に切込みを入れてください。
(ユニット内の部品や配線を傷つけないように)
- (3) 左サイドパネルに付属のねじ (4 箇所) で外部入出力用制御箱を取付けてください。



- (4) 外部入出力用制御箱のカバーを取外してください。
- (5) 背面パネルを取外してください。(ねじ 4 箇所)

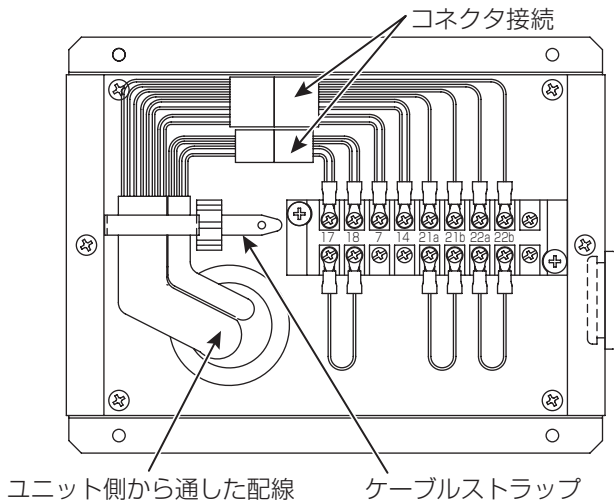


(6) 下図のクランプで結束されている配線の先端がアルミで覆われている配線（2本）クランプから取外してゴムブッシュから外部入出力制御箱内へ配線を通してください。



(7) (6)で取外したその他の機内配線については、クランプで結束した状態に戻してください。

(8) (6)で通した配線をケーブルストラップで結束して、コネクタを覆っているアルミを取外し、短絡させているコネクタを取外してから、外部入出力制御箱へコネクタ接続してください。



外部発停用端子 (2P)
…端子番号 17、18

・外部異常警報端子 (2P) 有電圧：100V
…端子番号 7、14

・外部ヒューミディスタット (4P)
…端子番号 21a、21b、22a、22b

(9) (4)と(5)で取外したカバーと背面パネルを取付けてください。

5.電気配線図

